

島原・災害30年、

東北・震災10年で

思うこと

雲仙・普賢岳噴火災害30年
第219回島原市民文化講座

【主催】島原市教育委員会・島原文化連盟

1991年雲仙・普賢岳噴火災害における対応と復興、2011年東日本大震災で被災した岩手県での復興支援。映像を交えながら、杉本氏が見てきたものを共有し、節目の年に思うことをお聞きします。

◆日時 10月30日（土）14時～16時

◆場所 森岳公民館大ホール

◆講師 雲仙岳災害記念館
館長 杉本 伸一 氏

◆参加費 無 料

◆定 員 50人（先着順）

◆申 込 島原市教育委員会社会教育課
電話68-5473・FAX68-5480・窓口へ



【プロフィール】

1950年島原市生まれ。1991年雲仙・普賢岳噴火災害時、安中公民館で市役所職員として災害対応に従事。2007年火山都市国際会議島原大会、2012年第5回ジオパーク国際ユネスコ会議に事務局長として携わる。2014年5月から2020年4月まで岩手県宮古市に居住し被災地支援を行う。2021年5月に雲仙岳災害記念館館長に就任。

